

## 議会報告会 報告書

地域名	西谷地区		
年月日	平成 24 年 5 月 14 日 (月)	会場名	西谷会館
開始時間	午後 7 時 30 分	終了時間	午後 9 時 30 分
参加数	男 12 人	女 4 人	合計 16 人
班 長	勝地恒久	司会者	勝地恒久
報告者	竹浦昭男	書記	深澤 巧
班員名	勝地恒久、竹浦昭男、深澤 巧 (安井義隆 欠席)		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 自治協議会立上の準備会を立ち上げている。特にこの地区は事務局を誰が世話するのか壁に当たっている。合併後、大屋地区では地域局をしっかり整備して地域局を中心に各地区への目配りがされることを期待していた。それが校区毎の地域づくりになって方向が違ってきた。戸惑っている。行政職員に事務局の手助けに行政職員が必要だ。人材がない。人的支援が必要との声が出ている。議員もそのような不安を感じてほしい。西谷地区で何を、これをやろうということが見つからない。地区だけの力でやりなさいという態度は困る。組織立上が優先されていてやるべきことが見つけられていない。地域の課題解決、要望が現実に困難であることが多い。</p>	<p>① 地域担当チームがある。18 校区に 5 人編成のチームがある。動きが悪いかもしれない。自治協の財政的な支援はこれまで要綱しかなかったが、今回の 3 月議会で条例化した。</p>	
意見交換会での質疑	<p>② 有害鳥獣対策を議会からもしっかりやって欲しい。耕作放棄地の増加の原因となっている。</p> <p>③ 天滝遊歩道、市道である。雪害や、災害で傷んでいる。市に要望しているがなかなか修繕が進まない。登山道入り口の橋の橋げたの鉄骨が傷んでいる。地元で修繕することはしているが、予算的なことは議会からも要請してほしい。鹿害での落石危険も指摘されている。修繕が追い付かない状況である。区として要望しているが回答がない。</p> <p>④ 資源ごみの分別、リサイクルハウス設置の助成。今ある収集箱をそのまま利用できないのか。高齢者がこのリサイクルハウスに持って行くのは大変である。若杉区は端から端まで 3 区ある。実際、無理なことになる。住民説明会を早く実施してもらわないと、区としての対応ができない。養父市全区統一のルールでは困難である。早い説明、且つ柔軟な運用を希望する。</p>	<p>② 捕獲目標を 4,000 頭とした計画をたて、継続していくようにしている。猟友会も高齢化で会員減少もネックになっている。射撃場の新設などの検討もされている。市長はシカ肉処理場を建設したい意向であるが、実際の運用については持ち込み、消費、採算性など課題が現実にある。予算的に枠は多くとられている。</p> <p>③ <u>市長には十分伝える。産建の委員会でも取り上げる。秋にも都市部のシルバーの西谷天滝ウォーキングの企画がある。そのことに絡めて箇所修繕を具体的に要望したい。</u></p> <p>④ <u>収集の班編成や回収ルートを工夫すれば対応できるのではと思うが、まだ議会に詳しい説明がない。説明会の早期実施と柔軟な対応をするよう伝える。</u></p>	

意見交換会での質疑	<p>⑤ 天滝の汚濁水の問題。会派でされた報告会で持ち帰って回答するとのことであった。年々環境が悪化している。話がいつも立ち消えしている。区からも要望を出している。山の荒廃、表土流失など複合汚染化している。</p>	<p>⑤ 前からの問題で、市長、部長も現地を見ている。いろいろ経緯があるが、今回当局の担当に確認してきたのは、今晚の質問を受け持ち帰るので、時系列で問題を整理したものを文書で示せるよう準備にかかって欲しい、としている。</p>
その他（提言など）	<p>⑥ 市道横行線の落石がひどい。怪我、事故が発生した時、市の管理責任が問われる。議会でも指摘し危険個所の修繕を進めたい。区として要望を出している。個々に要望するが養父の地域局まで出向き、それから対応に時間がかかる。</p> <p>⑦ 里道から家の玄関まできつい傾斜に手すりを設置するのに助成がでないのか。介護保険サービスの自己負担 1 割ができなくて取り付けできない方がおられる。</p> <p>⑧ 自治協の立上について、区内で困っている人に援助できるような、環境を整えていくような交付金の使い方をイメージしながら進めている。生活に密着した運営である。自治協組織のあり方、交付金の使い道などは弾力的できるようにすべきである。地域のふれあい交流を進めるためには、ちょっと食べたり飲んだりということも必要。飲食に補助金を使うのは禁止されている。そのようなわずかな経費流用の融通をつけるのも一つの知恵である。</p> <p>⑨ バスを利用しているが、養父では小型のバスが走っている。ここはお客さんもないのに大型バスが走っているのは気の毒である。昼間は小型バスでいいのではないのか。市の財政も助かるのではないのか。もったいない。</p>	<p>⑥ (拝聴)</p> <p>⑦ 例えば、自治協議会の交付金の運用等で対応できないものなのか。</p> <p>⑧ (拝聴)</p> <p>⑨ バス会社は、人件経費やバスの維持費、用途からみて大きなバスの方がよい。大は小を兼ねる見解を持たれている。</p>
備考		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 24 年 5 月 18 日

報告者 4班 班長 勝地恒久 